



THE LETTER 宇都宮東教室

第 17 号 「先取り学習」

発刊日 2026 年 1 月 20 日

文責 熊澤洋一

小学校のカラー単元テストはいつだって「100 点連発」・・・であれば先取り学習もお勧めです。特に算数は、高学年になると学校の授業だけでは退屈、モノ足りない生徒も現れます。中学進学後は、部活だのテストだの忙しい日々を過ごすなかでは「先取り学習」はよほど自己管理ができないかぎり難しいと思います。

小学生の「時間がある」、「自我が芽生える前の素直なうち」に各種検定など勉強させておくことは大きな意義があります。本人の能力にもよりますが、小学生で「中学数学内容終了」、「英検 3 級合格」、「漢検 3 級合格」は珍しいことではありません。5 級、4 級と進度を進めるごとに「承認」されると、やればできると「自信」を持てます。他の生徒より早く理解し、テストで良い成績を取れると、さらに積極的に学習する好循環を生んでいく可能性があります。一度学んだことを「学校」で学び「復習」することで定着率が各段に上昇する、ここが最大のポイントと考えます。

スタディーフィールド宇都宮東教室の 2026 新年度（3 月開講）では、低学年の「計算先取り学習」、「おもしろ算数」など無学年式学習の設置もごさいます。1/26 の週より、1 週間「保護者面談週間」となります。この機会に興味関心のある方は相談されてみてください。尚、この期間の通常授業は休講となります。詳細は H P、月間スケジュールにてご確認ください。

通常授業のないこの期間、中学生 1.2 年生は「期末試験対策」がほぼ毎日実施されます。こちらは「試験対策時間割」をご確認ください。新学年へのスタートダッシュへむけ、全員が自己ベスト達成に向かって突き進んでいきます。

